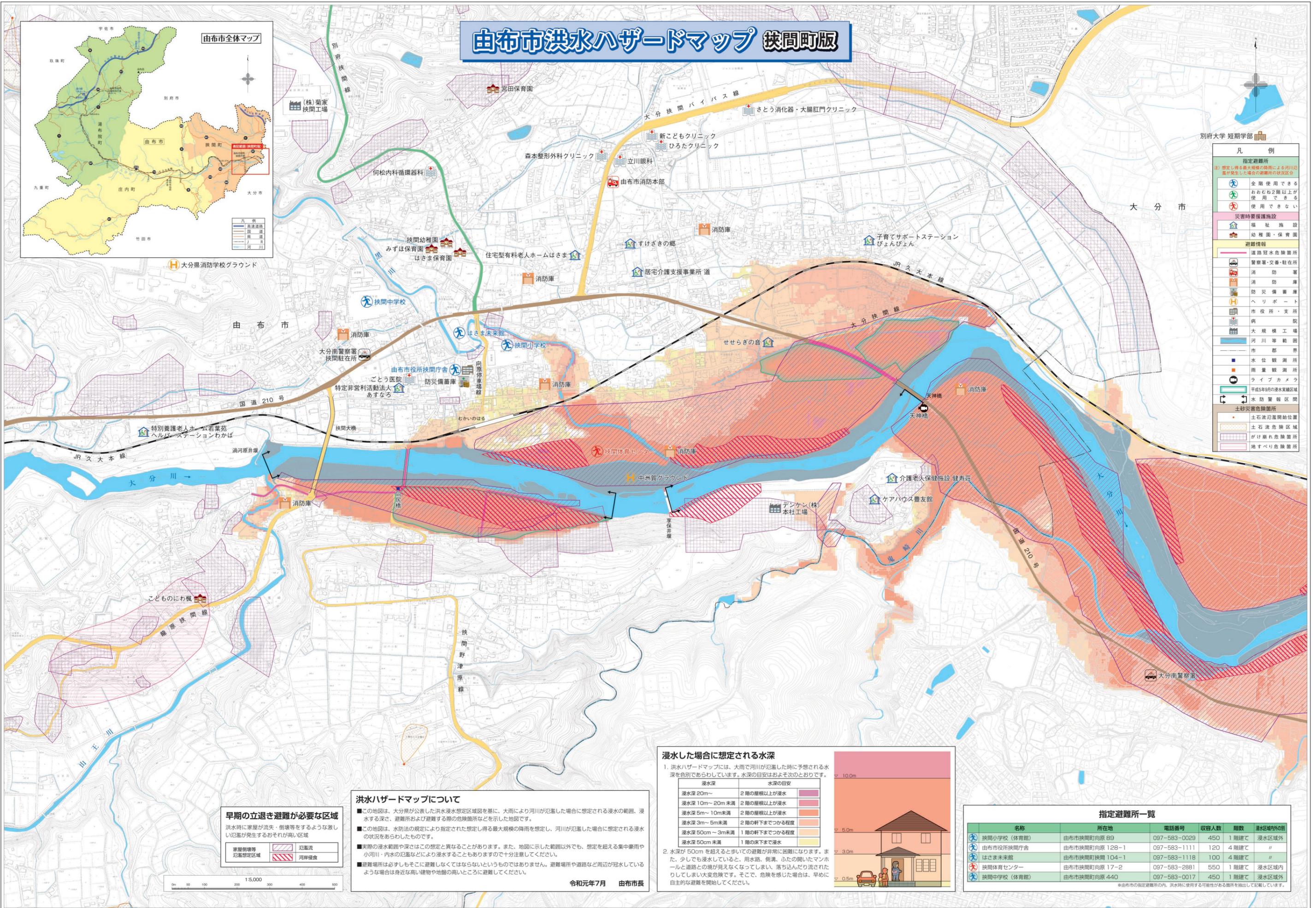
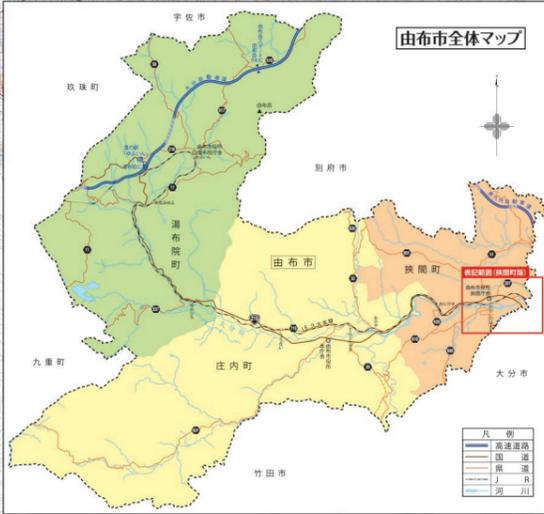


# 由布市洪水ハザードマップ 扶間町版



凡例

指定避難所  
(注) 想定し得る最大規模の降雨による河川氾濫が発生した場合の避難所の状況区分

	全階使用できる
	おおよそ2層以上が使用できる
	使用できない

災害時要援護施設

	福祉施設
	幼稚園・保育園

避難情報

	道路冠水危険箇所
	警察署・交番・駐在所
	消防署
	消防庫
	防災備蓄庫
	ヘリポート
	市役所・支所
	病院
	大規模工場
	河川等範囲
	市郡界
	水位観測所
	雨量観測所
	ライブカメラ
	水防警報区間
	平成5年9月の浸水実況区域
	土砂災害危険箇所
	土石流発着開始位置
	土石流危険区域
	がけ崩れ危険箇所
	地すべり危険箇所

**早期の立退き避難が必要な区域**  
 洪水時に家屋が流失・倒壊等をするような激しい氾濫が発生するおそれが高い区域

家屋倒壊等  
 氾濫想定区域

氾濫流  
 河岸侵食

**洪水ハザードマップについて**

■この地図は、大分県が公表した洪水浸水想定区域図を基に、大雨により河川が氾濫した場合に想定される浸水の範囲、浸水する深さ、避難所および避難する際の危険箇所などを示した地図です。

■この地図は、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨を想定し、河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をあらわしたものです。

■実際の浸水範囲や深さはこの想定と異なることがあります。また、地図に示した範囲以外でも、想定を超える集中豪雨や小河川・内水の氾濫などにより浸水することもありますので十分注意してください。

■避難場所は必ずしもそこに避難しなくてはならないというものではありません。避難場所や道路など周辺が冠水しているような場合は身近な高い建物や地盤の高いところに避難してください。

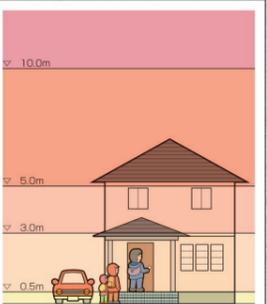
令和元年7月 由布市長

**浸水した場合に想定される水深**

1. 洪水ハザードマップには、大雨で河川が氾濫した時に予想される水深を色別であらわしています。水深の目安はおよそ次のとおりです。

浸水深	水深の目安
浸水深 20m~	2階の屋根以上が浸水
浸水深 10m~20m未済	2階の屋根以上が浸水
浸水深 5m~10m未済	2階の屋根以上が浸水
浸水深 3m~5m未済	2階の軒下までつかる程度
浸水深 50cm~3m未済	1階の軒下までつかる程度
浸水深 50cm未済	1階の床下まで浸水

2. 水深が50cmを超えると歩いている避難が非常に困難になります。また、少しでも浸水していると、用水路、側溝、ふたの開いたマンホールと道路との境が見えなくなってしまい、落ち込んだり流されたりしてしまい大変危険です。そこで、危険を感じた場合は、早めに自主的な避難を開始してください。



**指定避難所一覧**

名称	所在地	電話番号	収容人数	階数	浸水区域外
扶間小学校(体育館)	由布市扶間町向原 89	097-583-0029	450	1 階建て	浸水区域外
由布市役所扶間庁舎	由布市扶間町向原 128-1	097-583-1111	120	4 階建て	〃
はさま未来館	由布市扶間町扶間 104-1	097-583-1118	100	4 階建て	〃
扶間体育センター	由布市扶間町向原 17-2	097-583-2881	550	1 階建て	浸水区域内
扶間中学校(体育館)	由布市扶間町向原 440	097-583-0017	450	1 階建て	浸水区域外

※由布市の指定避難所の内、洪水時に使用できる可能性がある箇所を抽出して記載しています。